

前回 区政会議の議論から ～ アップデート

ぶっちゃけ！都島

「ここに来て話ができる人たちの意見も大事だが、(以前開催していた)「ぶっちゃけ!都島」のようにいろんなことを吸い上げてほしい。違う意見が出て、子育てしているお母さんとかの意見も集約できる。」(29年度第1回区政会議)

「健康、福祉、子どもはいろんな立場の人とつながりやすいテーマ。マンションが増えてきていることから、もともと住んでおられた方と新しい方々とのつながりとして、情報共有する場が要るのでは。」(29年度第2回区政会議)

■「第6回ぶっちゃけ！都島」新駅を活かしたまちの活性化をテーマに意見交換

31年3月16日に開業するおおさか東線城北公園通駅。新大阪、奈良に直結する新駅の誕生を地域活性化にどう活かすかをテーマに、1月23日、大東福祉会館にてトークイベントを開催しました。ファシリテーターは、当区区政会議委員でもある寺川近畿大学准教授。地元・大東地域や淀川地域をはじめ、深江創生プロジェクト(東成区)、JR西日本など多様な方々が参加され、事例紹介や意見交換が行われました。

(主な意見)

- ・「新大阪に直結し、必然的に人やモノの流入は増えると思うが、黙っていてもうまくいかない。住民一体となって、ビジョンを共有し、同じ方向に向かって、みんながそれぞれ色んな取り組みをしていけたらいい。」
- ・「(新路線の通学利用が見込まれる)大阪工業大学の学生を呼び込めば、町の雰囲気が変わるのでは。」
- ・「若年層を相手にするには、若い店主が入ってこないといけない。若い事業者が中心となった『ぶそん市』などの既存の取り組みが発展していけばいい。」
- ・「今後、レンタサイクルを日常利用する循環があれば、不法駐輪が起こらないような仕掛けが必要。」
- ・「北区の中崎町のように、空家をカフェなどに利活用している例もある。(都島区も)空家を活用できるのでは。」
- ・「駅～緑道～川～蕪村公園～蕪村通り商店街と循環させる取り組みができれば面白い。」



▲「みなさんの思いをぶっちゃけてほしい」。都島区北部の現状を説明される大東まちづくり協議会の前田会長。



▲意見交換には、都島区長のほか、JR西日本も参加。



▲東成区「深江創生プロジェクト」の中野プロジェクトマネージャーから、活動内容や課題などをご紹介。



▲「住んでいる方がいかに中心になって動いていくか」と話す、ファシリテーターを務めていただいた寺川准教授。